

【面接官の印象】

1. 外国人面接官の印象

40代くらいの白人男性。
あまり笑わずクールな感じ。

2. 通訳ガイド

40代くらいの優しそうな女性。
通訳ガイドっぽいカッコいい印象。
アイコンタクトしたら女性が微笑んでうなずいて聞いてくれたのがよかった。

3. 通訳試験について

《出題された日本文》

日本では花火大会が夏の風物詩です。一部の地域では大きな花火大会が行われます。花火大会は17世紀半ばの江戸時代に始まりました。隅田川花火大会はその一つです。隅田川の花火は伝統と格式があり、屋台船から見る花火は格別です。

《自分の解答》

全然忠実に訳せなかった。

通訳文が長く感じ、メモを取っている途中で「始めてください」と言われ、「伝統と格式」を言い忘れ、最後も”I recommend you to see fireworks from a ship”と的外れなことを言ってしまった。

4. 2分間プレゼンテーションについて

《出題されたトピック》

- ① 民泊
- ② 千羽鶴
- ③ ジンギスカン

《選択したトピック》

『千羽鶴』

《発表した内容》

あまり長く話せず、1分間くらいしか行かなかったと思う。

- ・折紙を1000枚折ってたばねたもの
- ・患者の回復や祈り事をするために渡すもの
- ・作るのに2～3日かかり大仕事なので、渡す価値がある
- ・日本では広島平和記念公園に行けば見られる
- ・平和を祈るため千羽鶴がおかれている

5. 質疑応答について

NS	千羽鶴は最初に誰が始めたか？
I	分からなかったが、「多分江戸時代に誰かが始めた」と答えた。
NS	一羽の折鶴を折るのにどれくらい時間がかかるか？
I	5分くらい。
NS	折るのは難しいか？
I	最初は難しいが、慣れれば大丈夫。
NS	先ほど広島のパネル記念公園で見られると言ったが、東京でも見ることはできるか？
I	東京でも安産祈願や病気治癒を主とした神社や寺があり、そこで見られるかもしれない。

6. 試験を終えての感想

プレゼンが早く終わってしまい、多分1分もいかなかった。

教室を出たのも私が一番最初だったので、今回はダメかもしれません。

全体的に英語もめちゃくちゃで談話するくらいの余裕がなかった。